

Indonesia Weekly

2021年10月11日



(対象期間：2021/10/4～2021/10/8)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年10月8日)



【株式市場】

週初は、外国人投資家からの資金流入の継続が見られ、特に銀行株などの大型株を中心に大幅上昇となりました。また、中国の在庫不足の懸念などを背景に上昇傾向にあった石炭株は、引き続き高値を伴って上昇しました。7日、国会は税制改革法案を可決しました。付加価値税（VAT）を増税するほか新たな炭素税を導入するとしましたが、予想されていた法人税減税は見送りました。外国人投資家からの資金流入は週末にかけて続き、インドネシア株式市場は前週末比で上昇しました。

2021/10/1	2021/10/8	変化率
6,228.85	6,481.77	+4.06%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年10月8日)



【債券市場】

週初から株式市場が大幅上昇になるなど、市場心理の回復を背景に週初からインドネシア国債の利回りは低下傾向（価格は上昇）となりました。6日は株式市場が大幅上昇となった一方で、インドネシア債券市場では利益確定売りを背景に利回りはやや上昇しました。その後も米国債利回りの上昇を受けて利回りは週末にかけて上昇傾向となりましたが、インドネシアを取り巻く市場心理の回復から外国人投資家からの資金流入は続き、上昇幅は限定的でした。10年国債利回りは前週末比で小幅下落となりました。

2021/10/1	2021/10/8	変化幅
6.238	6.235	-0.003

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年10月8日)



【為替市場】

コモディティ価格の上昇を背景としたインフレ懸念により、アジアの新興国通貨が下落する中、ルピアは株式市場への外国人投資家からの旺盛な資金流入を背景に上昇しました。7日に発表された9月の外貨準備高は1,469億米ドルとなり、前月から21億米ドル増加し過去最高水準を更新したことも好感されました。同日可決されたタックス・アムネ스티法（租税特赦）第2弾に対する期待もあり、ルピアは底堅く推移しました。ルピアは対米ドル、対円ともに前週末比で上昇しました。

2021/10/1	2021/10/8	変化率
0.7772	0.7861	+1.15%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ